

### 基本目標3 資源が循環する地球にやさしいまちづくり (循環型社会)



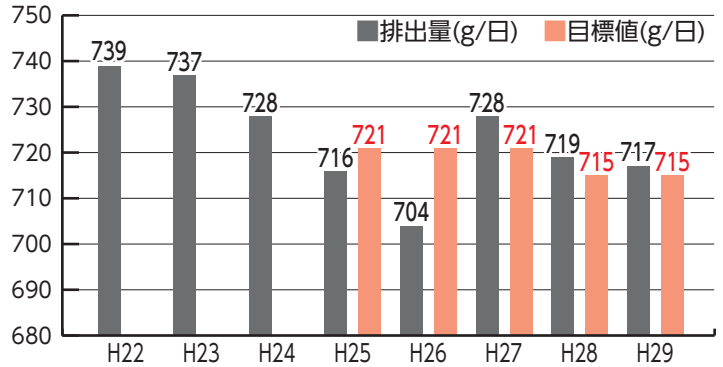
廃棄物の適正処理と発生抑制、資源の再利用や再生利用などにより環境負荷の少ない社会をめざします

#### ごみ対策

市民1人1日当たりのごみ排出量は、平成26年度までは順調に減少していましたが、平成27年度は一時的に増加しました。平成28年度以降は皆様のご協力により減少に転じておりますが、燃やせるごみの量は増加傾向にあるため、排出量削減への更なる取組が望まれます。

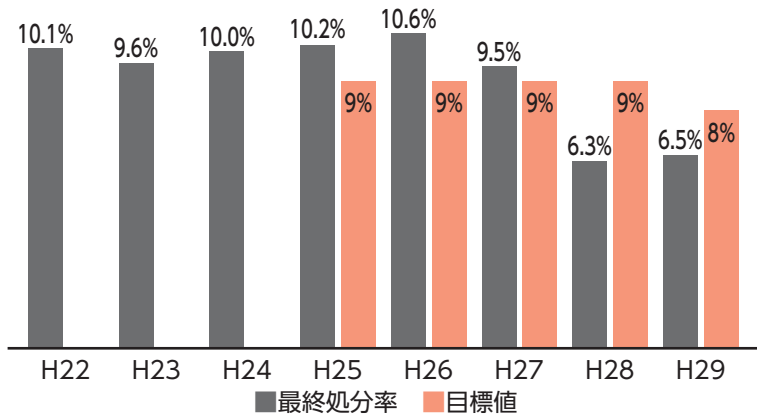
市では、生ごみの減量化・資源化を図るため、生ごみ処理機の設置費補助金を交付していますので、ご活用ください。

市民1人1日当たりごみ排出量(資源物、事業系ごみ含む)の推移



<資料 一般廃棄物処理基本計画>

ごみの最終処分率の推移



<資料 一般廃棄物処理基本計画>

ごみを焼却処理した後の焼却灰や資源ごみ処理施設などから発生する不燃残渣は埋立てによる最終処分をしています。最終処分率は平成27年度以降減少しています。

市民一人当たりのごみ処理経費は10,449円(平成29年度)であり、前年度の9,154円(平成28年度)に比べ増加しています。

ごみ減量のため、今後ともごみの分別徹底にご協力をお願いします。

「ごみの分別」をテーマとした下野市ごみ減量化ポスターコンテストを実施しました。市内の小中学生から420点の応募があり、入賞作品を市の

ホームページや市庁舎ロビーへの展示により紹介しました。分別を徹底することが、資源化を進めごみの減量につながります。

#### 平成29年度下野市ごみ減量化ポスターコンテスト最優秀作品



<小学校低学年の部>  
石橋小3年  
山本 瑠奈さんの作品



<小学校高学年の部>  
緑小4年  
堀 ことのさんの作品



<中学校の部>  
石橋中1年  
中島 芽生さんの作品